



第36回齋王まつり 平成30年6月2日～3日 子供齋王は、西村まなみちゃん（明和町）  
第34代齋王役には、中保友里さん（津市）選ばれました。



ステージは「竹あかりアート 川渕皓平」氏とコラボ

両日とも好天に恵まれ、大勢のお客様にお越しいただきました。



第35回 H29.6.3～4 子ども齋王は、竹林優奈（伊勢市  
修道小）ちゃんが幸運を引き当て、第33代齋王役には、中前  
安薫（大阪市）さんが選ばれました。

今年は両日とも、お天気も良く大勢のお客さまにお越しいただきました。



二年ぶりに「禊の儀」が復活し、また見どころも増え群行コースも「出発式（平安の杜）—禊の儀（上園広場）—社頭の儀（博物館会場）」となりました。



第34回 H28.6.4～5 子ども齋王は高岡璃音（北名古屋市 師勝南小4年生）ちゃん  
第32代齋王役には、八木美海（津市）さんが選ばれました。

群行コースが変更され、新しく完成した「平安の杜」（実物大復元建物）で出発式が行われました。



第33回 H27.6.6～7 第31代齋王役は前田彩乃（明和町）さんが選ばれ  
子ども齋王役には、石谷好花（明和町）ちゃんが決定しました。

この年は、明和町のキャラクター「めい姫」のテーマ曲「ユーめい姫ドリーム」＜作詞 山本芳登  
（伊勢市）さん作曲 長岡成貢氏＞ が誕生し、振付が初披露されました。

そして、この明和町が「祈る皇女齋王のみやこ 齋宮」として日本遺産に認定されました。



第32回 H26.6.7～8 子ども齋王は、津市成美小3年の岡田心海ちゃんに決定しました。  
第30代齋王役には、伊藤暁美（菰野町）さんが選ばれました。

「よみがえる 平安の都 齋宮」をテーマに企画され、  
特別ゲストにアパッチ宮原さんを迎え民族楽器と太鼓演奏で  
会場を魅了しました。  
会場を魅了しました。



第31回 H25.6.1～2 第29代齋王役に、古川みゆき（四日市市）さんが選ばれ  
子ども齋王役には、神農ありさ（鈴鹿市旭が丘小）ちゃんが大役を務めていただきました。  
前夜祭では「むかし男ありけり、その男伊勢の国に…」ではじまる  
伊勢物語 第69段 在原業平と恬子内親王との一場面をステージで  
再現をしました。



また、河川・湖沼環境保全復元活動で漫画家の「美内すずえ」さんにお越しいただきました。

